



日刊 九月三日  
 新刊 九月三日  
 新刊 九月三日  
 新刊 九月三日

支那單語  
 「オンス」のことをリ  
 「キローメートル」のこ  
 とはリで「センチ」は「メ  
 ートル」は「ミ」または  
 「メ」で「リットル」のこ  
 とは「リ」で「ガロン」のこ  
 とは「ガ」で「コ」と呼ぶ

### 擴張の餘地十分 將來有望な九面港

#### 但卅萬圓の工費を要する

石城郡勿來町の九面港は海一七十米の防波堤は明十五年三  
 上に於ける防波堤工事を波浪一月未迄に完成の豫定で現工事  
 の爲線延べ岸壁工事を進め 港内面積約三百坪は漁船五  
 てゐるが最初の設計物揚げ場 六双を容るゝに止まり狭小の  
 の幅員六米を十米に變更擴張 餘地は港内水深くして  
 するので縣土木課から去七日 擴張の餘地があり將來の有望  
 鈴木技手出張九日までに調 性を多分に有つてゐるので六  
 港を遂げた同岸壁工事は既に 萬圓の現工事に更に三十萬圓  
 半ばを進捗し港の正面茨城縣 位を投ずれば卅五噸乃至卅噸  
 平瀧町の山手から突出す延長 級の漁船卅双を泊に容れるに  
 足るものが出来るであらうと

### 工費八萬圓を豫算 第二校新設に着手

#### 通學兒激増の小名濱町にて 今夏季休暇中に八學級

小名濱町が日水工場の設置を 置の選定中であつたが同町西  
 の他商港の活用相俟つ工業 部前記日本水産工場と縣道と  
 都市としての目ざましい躍進 幸甚北に六千坪の同敷地  
 に人口頗る擴張し通學兒童の 確定八學級の校舍を本年夏  
 激増から第二小學校建設の急 季休暇中に完成すべく準備を  
 に迫られてゐることは既報の 進めてゐるが更に明十五年  
 如く町會に於て敷地並びに建 築費に八萬圓の豫算を決定し  
 することにまつてゐると

### 明日の陸軍記念日 平市外各地の記念行事

明十日の陸軍記念日に於ける 公會堂に催し、各學校は記念  
 平市は當日を中心として今九 に関する訓話講演をなす、  
 日から十一日まで一般市民に 小名濱町では在郷軍人主催で  
 忠魂碑參拜を奨励記念日には 町忠魂碑參拜(訓練中の未  
 正午市民各戸の皇城通拜、一 育兵は夜間參拜)後公會堂に  
 分間の默禱、在郷軍人分會で は午後七時から軍事映画會を  
 於て歸還兵の座談會を催す

### 木炭増産に凱歌 前年に漸く追着

#### 二月の増産八萬一千余俵 三月も同成績の見込

平木検査所管内石城郡一四と 加した其の結果去る一月まで  
 双葉郡南部の去る二月検査高 前年と比較し相當の劣りであ  
 は石城十二萬五千七百五十三 かつたものが今年の累計百四十  
 俵、双葉七萬一千九百七十五 八萬六千五百六十九俵は昨年  
 依計十九萬七千七百二十八俵 二月までの累計百四十八萬八  
 一月に較ぶれば双葉九二五 千五百八十四俵より僅かに二  
 増、石城五二二〇減で四千二 千五百俵減に追ひつき愈々大  
 百九十六俵を減じたが前年同 期に比し石城五八三二双葉  
 二五三九八と云ふ共に著しい 増産で八萬一千五百俵を増  
 増産で八萬一千五百俵を増

### 誓つて皆々様の 期待に副度念願

#### 平市四つ波出身 下藤 正

皆々様には御變り御座いま いたしますと共にひしひし  
 せんか、陳者私儀先般重任 を打つものは皆々様の  
 を拜しまして出發の際、萬 熱誠溢るゝ御挨拶御禮で  
 端御心厚き御配慮を頂きま ありまして生々しい感激の  
 して「たゞ」感謝の外ござ 思ひ出が次から次からと湧  
 いません、謹んで深く御禮 いて参ります、此の上はい  
 申上げます、御陰様にて一 よ「粉骨碎身もつて盡忠  
 路途なく任地に到着いたし 報國の重責を完ふする覚悟  
 ました、益々元氣で居りま であります、誓つて皆々様  
 すから何卒御安心下さい今 の御期待に副ひたい念願で  
 し大陸に立ちて其任いや重 あります、今後共何卒よろ  
 く其の責いや大なるを痛感 しく御指導御鞭撻の程を御

### 來十五日限の申告 所得營收税に就て

#### 川鍋平稅務署長談

第三種所得稅個人營業收益稅 納稅者各自に於かれ  
 の申告成績は漸次向上を辿り ます、納稅者各自に於かれ  
 つゝありますことは洵に喜ば 下さいまして各自の所得なり  
 しい事でありまして其の内容 純益なり正しく申告すれば期  
 を見るに尙遺憾の點があるの せすして自ら公平なる課稅が  
 であります例へば申告義務 實現され極めて明瞭な正しい  
 であり不申告をなしたつたり 稅務行政が運行するに至る  
 るに不申告をなしたつたり 存じます、尤も近時増稅に  
 誠實を欠く申告をしたり又は 次は増稅を以てし國民の負擔  
 法定の期限を経過してから申 告をしたり等々其の例が決して  
 少くないのであります、是 しく重課されたのであります  
 て對する理解の乏しい事 けれども事變勃發以來臨時軍  
 稅に對する理解の乏しい事 時費は既に七十四億圓の巨額  
 や手續の不明等に基調する事 に達し尙近々今議會に於て巨  
 とは存じますが元來所得稅と 額の追加増稅案が提案される  
 言ひ營業收益と言ひ何れも申 々に傳へられて居ります、  
 告税であつて各自正しい申告 依つて正しい課稅を受くべ  
 に依つて正しい課稅を受くべ き建前になつて居るのであり  
 ます、又そうすることに依つ 植田署管内本縣自動車協會支  
 て租稅の原則たる負擔の公平 部では去る七日植田署に總會  
 を期し得らるゝ所以であるの を開き役員改選を行つた後左  
 であります、誓と致しまして 記優良運轉手を表彰した  
 も他迄も課稅の公平と云ふこ 久治(勿來)猪狩(青木)同(安)  
 とを主眼として出來得る限調 査の適正を期して居るので有

### 案外少い福島縣人 在滿州者の一私見

#### 營口市 松本 幸平

營口在住の福島縣人は案 年々移住し福島村まで建設  
 外少い様である、 され、二、三年に於て移  
 由來福島縣人は海外には 民縣福島として一躍有名に  
 餘り出たない様である、 はなつたが、最近の北滿は  
 殊に滿州方面への進出は然 別問題として南滿方面には  
 りである、 餘り移住してゐない、  
 事變後こそ北滿開拓移民 一体に奥州人は朴訥で一  
 として雄々しき土の戰士が 本調子で正直過ぎるのかも

### 未教育兵訓練 植田署の組頭會

石城郡小名濱町では未教育兵 石城郡植田署管内消防組頭會  
 の訓練を來る十日から二十日 は今九日同署樓上に開催、警  
 まで十一日間同町小學校に於 防團組織並に優良組員の表彰  
 て行ふと につき打合せをなす

### 青年校査閱

小名濱町外玉川、鹿島、江名 石城郡錦村の青年團總會は今  
 豊間四ヶ村の青年校査閱は來 九日午前九時から同村小學校  
 の二十一日本田中佐により小 名濱校庭に於て執行される

### 派出所落成式

平野の市内五丁目巡査派出所 落成式は來る十九日頃舉行の  
 落成式は來る十九日頃舉行の 落成式は來る十九日頃舉行の  
 落成式は來る十九日頃舉行の 落成式は來る十九日頃舉行の

### 病む義父に孝養

石城郡四倉町の仲町吉市ちよ さん(三三)は夫君出征の留守宅  
 に病弱な義父徳太郎さんの孝 養に盡し豆腐屋を營んで餘後  
 に健康な精神をなしてゐるの 健康な精神をなしてゐるの  
 健康な精神をなしてゐるの 健康な精神をなしてゐるの

### 鹿島駐在所新築

石城郡鹿島村巡査駐在所は腐 朽廢壊甚だしいので有志間の  
 協同により新築することに決 協同により新築することに決  
 協同により新築することに決 協同により新築することに決

### 悲觀して情死

船大工と船師 石城郡豊間村の豊間宇八船師  
 落成式は來る十九日頃舉行の 落成式は來る十九日頃舉行の  
 落成式は來る十九日頃舉行の 落成式は來る十九日頃舉行の

### 夫婦になれぬを 悲觀して情死

船大工と船師 石城郡豊間村の豊間宇八船師  
 落成式は來る十九日頃舉行の 落成式は來る十九日頃舉行の  
 落成式は來る十九日頃舉行の 落成式は來る十九日頃舉行の

# 農業

## 自給肥料の

### 増産体験記

(一) 斯のやうな失敗を  
 経て漸く成功す  
 また當時(大正七、八年頃)  
 は堆肥の設備も殆んどな  
 く雨曝らし日曝らしとなつ  
 てゐたもので其の防備をな  
 した、大正十四年堆肥組合  
 が生れて組合員十七名が開  
 結して二、三人を一組とし  
 切返しの日割を定め改良發  
 達に向つて邁進した、金肥  
 二割節約の目標を立て同時  
 に米麥の共同販賣もした、  
 これが一部を積み立て貯金  
 となして肥料購入資金に充  
 てた現在組合員は二十餘名  
 となり、その耕地面積は田  
 畑約三十五町歩(内水田二  
 十三町歩、畑二十二町歩)組  
 合員一戸平均一町五反歩で  
 そこには水稲二十三町歩、  
 大小麥二十三町歩、大麻十  
 二町歩、苧モロシ六町歩  
 陸稻、甘藷、豆類、蔬菜類  
 等があり二毛作または三毛  
 作の輪作法で専心生産擴充  
 を圖つてゐる、

▲自給肥料は、厩堆肥の製  
 造が第一であるがそれには  
 材料を蒐集することが必要  
 だ、自分は凡て二毛作乃至  
 三毛作で作物から出来る堆  
 肥の材料としては水稲藁一  
 町二反歩千八百貫、陸稻二  
 反歩分二百貫、小麥藁七反  
 分七百貫、大麥六反歩分六  
 百貫、モロシ程の四反歩  
 四百貫、落葉七百貫、青草  
 その他合せて八百貫、合計  
 五千二百貫、それから出来  
 る厩堆肥は凡そ一萬二千貫  
 としてゐると田畑二町

スペイン GHN 元話

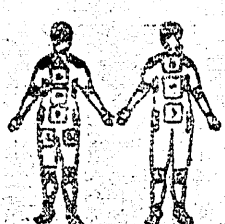
## ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1.20

御婦人の方には少し水を加へて  
召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋薬舗 (電三)

歩の經營からすれば反當六  
百貫となる故反別にすれば  
四町歩以上となる



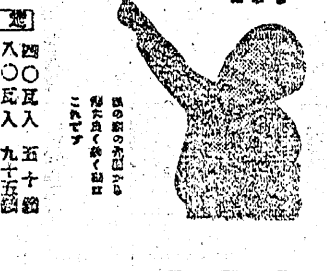
学生帽子  
 33.....68

ランドセル  
 皮代用...1.90...3.30  
 皮製...3.70...4.20

手提鞆  
 男子用...75...2.70  
 女子用...1.30...4.00

店内各種陳列

山野邊藥局  
 平市  
 五丁目角



良品の良品  
 西村屋  
 西村屋  
 西村屋  
 西村屋

根本産婦人科醫院  
 平市南町  
 根本莊次郎  
 根本貞雄  
 (入院隨時)  
 電話三四番

電話五九二番  
 に變りました  
 レストラン  
 ガロ  
 食事。  
 喫茶。  
 酒場を兼ねた。

便利で  
 経済な  
 日下家政婦會の  
 派出婦を御利用下さい  
 身元確かで品行方正です  
 何を任せしてもご安心です  
 平日白銀町十番地 (電話七二三番)  
 會長 日下すい子  
 會員同志の御加入派出なき閑暇に裁縫や  
 を御誘ひ致します(編物をお教授致します)

産科婦人科 院長 木村寅次郎  
 外科 醫學博士 内木宗八  
 藥局 藥劑師 大岩俊雄  
 入院隨意 木村病院  
 病室完備  
 平市新川町九一 電話一六四番

平田町(三丁目裏川岸通)  
 明雲堂眼科醫院  
 入院應需(自炊の便あり)  
 電話六六九番

カバと洋品類  
  
 眞砂屋 (前驛、市平) (り通道新)  
 (話電六) (五)

平病院 (平市元共濟病院跡)  
 院長 醫學博士 鈴木定藏  
 內科 院 長 鈴木定藏  
 小兒科 院 長 鈴木定藏  
 皮膚泌尿科 副院長 高橋俊幸  
 物理療法科 院 長 鈴木定藏  
 藥劑科 部 長 吉本孝平  
 診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
 夜間診療に從来す(急患は此の  
 限りにあらず)

債券、公債  
 兩替、金融  
 多田井質店  
 平市大工町 電話五九一番